

一般競争入札に関する質問及び回答 (Q & A)

最終更新日2021年4月22日
独立行政法人情報処理推進機構

件名：「データ解析関連ツール等の調査」に係る一般競争入札（総合評価落札方式）

No.	資料名	ページ	項目名	質問内容	回答内容
1	Ⅲ. 仕様書	21	4.3 データ解析に係るデータベース方式の調査 4.3.1 解析業務の特性に照らしたデータベース方式の選定 ②形式配置の制約（マルチクラウドへの対応等	データベースにおけるマルチクラウドに関して、具体例や利用例などがあれば教えてください。	現時点において、IPAでマルチクラウドでの利用を行っていないため、利用例などを示すことができません。 一方、データの規模や構造化・非構造化等データの形式によって、かつ解析に当たってAI開発環境の利用が必要になるケースなども含め、データ解析業務においては複数の異なるクラウドサービスの利用も想定されるため、マルチクラウドも視野に入れたツールの配置やデータベース方式の調査を行いたいと考えております。
2	Ⅲ. 仕様書	19、20、21	4.1.1 調査対象の選定 4.2.1 調査対象の選定 4.3.1 解析業務の特性に照らしたデータベース方式の選定	「現時点では調査対象の候補として、以下を想定している。本項の調査においては最低限これらを含むこと」とありますが、これは例えば、4.1.1 では5つ（①～⑤）のツール及びサービスが記されていますが、この5つに対しては、次項の「4.1.2 机上調査の実施ととりまとめ」を行うことを必須とするということでしょうか。それとも、4.1.1 にて5つ（若しくは受託事業者側にて提案するツールがあればそれも含め）から、協議のうえ5つ以下に絞り込みを行い、その選定結果に対して次項の作業を行うということでしょうか。（※ただし、デモについては、「可能な範囲で」との記載につき、全てではないと認識しております）	例えば4.1.1では、仕様書に記載の5つのツールを対象として、次項にある「机上調査の実施ととりまとめ」を必須としております。その上で、協議を通じ、双方において調査対象の追加が妥当と認識された場合には、対象を追加することも想定しています。なお、4.2.1、4.3.1につきましても同様に、仕様書に記載されているツール及びサービスについては全て「机上調査の実施ととりまとめ」が必須となります。
3	Ⅲ. 仕様書	19、20	4.1.2 机上調査の実施ととりまとめ 4.2.2 机上調査の実施ととりまとめ	「解析のシナリオを検討のうえ」や「データ抽出や加工のシナリオを検討のうえ」という記載がありますが、ここでいうシナリオとはどういったものを想定されていますでしょうか。例えば、シナリオにも業務フローのように全体的なものもあれば、データフローの局所的なものもあり、具体的にどの粒度のものかを教えて頂きたい。	利用者視点でのユースケース（業務シナリオ）及びデータフローの双方を設定していただくことを想定しています。
4	V. 評価項目一覧	36	V-2. 提案要求事項一覧	「2.2 類似業務の経験 組織としてデータ解析に係る設計または環境構築業務を行った経験・実績があること。」とありますが、調査やコンサルティングの実績は含まれないという理解で宜しいでしょうか。	調査やコンサルティング業務の実績ではなく、設計や環境構築といったエンジニアリング業務の実績を確認する主旨での提案要求事項としています。